

科目名	保健体育（ラグビー）	英語科目名	Physical Education（Tag rugby）	
開講年度・学期	平成 28 年度（後期）	対象学科・専攻・学年	4 年全学科（全クラス種目選択制）	
授業形態	実技および講義	必修 or 選択	必修	
単位数	2 単位	単位種類	履修単位	
担当教員	廣瀬 文彦（全クラス）	居室（もしくは所属）	第 1 体育館 1 階非常勤室	
電話	内線 185	E-mail	t-nagata1094@小山高専ドメイン名	
授業の到達目標	授業の到達目標との対応			
	小山高専の教育方針	学習・教育到達目標(JABEE)	JABEE 基準	
	1. タグラグビーの基本技術を身につけ、チームで競い合う経験をすることができる	⑥	B, OE	d-4, f, g, i
	2. タグラグビーの個人的技能（キャッチ、パス、ラン）を身につけることができる	⑥	B, OE	d-4, f, g, i
	3. タグラグビーのルールを活用し、チーム全員で“スペースにボールを運ぶ”を味わうためにゲームの工夫をすることができる	⑥	B, OE	d-4, f, g, i
	4. タグラグビーの集団的スキル（チームプレー）に合った課題をクリアすることができる	⑥	B, OE	d-4, f, g, i
5. ラグビーの知識について理解・説明することができる	⑥	B, OE	d-4, f, g, i	
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法				
1-2.4. 練習およびゲームのプレー内容・スキルチェックから総合的に判断し評価する。 3. 授業時間中に記録するゲーム記録票の内容、ワークシートの内容から総合的に評価する。 5. レポート課題から総合的に評価する。				
評価方法				
1. 実技点（スキルチェック、ゲーム時のプレー内容、ゲーム記録票またはワークシートの内容）：50% 2. 授業態度（遅刻、忘れ物、服装、授業への参加度など）：50%				
授業内容				
1.	オリエンテーション			
2.	体力（柔軟性）向上練習・個人的技能練習（ランとパスとキャッチ）			
3.	体力（筋力）向上練習・個人的技能練習（ランとパスとキャッチ）			
4.	体力（筋力）向上練習・集団的スキル練習（攻撃）			
5.	体力（筋力）向上練習・集団的スキル練習（攻撃）			
6.	体力（筋力）向上練習・集団的スキル練習（攻撃）			
7.	体力（筋力）向上練習・集団的スキル練習（守備）			
8.	体力（筋力）向上練習・集団的スキル練習（守備）			
9.	体力（筋力）向上練習・集団的スキル練習（守備）			
10.	準備体操・個人技能確認・試合			
11.	準備体操・個人技能確認・試合			
12.	準備体操・個人技能確認・試合			
13.	準備体操・個人技能確認・試合			
14.	準備体操・個人技能チェック・試合			
15.	準備体操・試合（トーナメント 1 回戦）			
16.	準備体操・試合（優勝決定戦・順位決定戦）			
キーワード	タグラグビー、体力向上、コミュニケーションスキル向上			
教科書	特になし（※講義においては教材を教員が用意する）			
参考書	特になし（※講義においては教材を教員が用意する）			
カリキュラム中の位置づけ				
前年度までの関連科目	保健体育			
現学年の関連科目	保健体育			
次年度以降の関連科目	保健体育			
連絡事項				
○保健体育は出席することが前提条件である（オリエンテーションで説明する保健体育の規定欠課数を超える者については追加課題を与えるか、評価の対象としない場合がある） 1. 実技では、学校指定のジャージ、Tシャツ、短パンおよび運動靴を必ず着用すること。それ以外は一切認めない。 2. 授業時の無駄な私語、身勝手な行動、途中退出および非協力的態度などをとる学生に対しては単位を与えない。 3. 週番は、授業前までに連絡事項を教員室まで聞きに来ること。また、クラスへの伝達、出席簿を持参すること。 4. 天候や進捗状況により授業内容を入れ替えるなど一部変更することがある。				
シラバス作成年月日	平成 28 年 2 月 24 日作成			